

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡療育支援センターいちばん星新宮 放課後等デイサービスいちばん星新宮happiness		
○保護者評価実施期間	令和7年9月16日		～ 令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34人	(回答者数) 30人
○従業者評価実施期間	令和7年10月23日		～ 令和7年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	限られた空間を意識した環境整備	療育部屋の整理整頓 バギー置き場の状況に合わせた環境整備	全体の共有部屋のトイレの使用
2	雨に濡れないようにカーポートの使用やレインコート、傘を使用している	送迎車内にレインコートと傘を準備している 玄関に大きい傘を準備し使用している カーポートの使用	屋根がないところに駐車している保護者へカーポートへ誘導する
3	公共施設へ行き地域の子どもの一員として公共の場所を利用している	外出時に地域の子どもの交流をしている 他事業所の子どもたちと交流をしている	外出の頻度を増やす

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペース確保が限られている トイレの順番待ちがある	バギーや活動に必要な物が多く、スペース確保が困難 建物の構造上トイレのスペース確保が難しい	バギー置き場の検討、物の整理 レイアウトの検討と物の配置の調整でスペース確保をしている
2	駐車スペースが限られている	カーポートの使用を保護者へ周知できていない	保護者へカーポートの使用を周知していく
3	日頃、地域の子どもの交流する時間が確保できていない	学校帰りと送迎時間子どもたちのケアや当日の活動内容、送迎などでスケジュール管理が難しい	長期休みを利用して地域交流を進める